

質問に対する回答について

工事名) 八戸自動車道 保戸沢橋床版取替工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	<p>技術提案における施工段階の区分について</p> <p>特記仕様書 P51 「24-17 プレキャスト PC 床版架設工」の「24-17-1 定義」には、プレキャスト PC 床版の架設、鋼桁との接合、「24-17-3 種別」には、架設位置までの運搬、架設、設置、鋼桁との接合及びスタッジベル用孔部の施工等、「24-17-5 施工」にはソールスポンジ、無収縮モルタルと記載されています。</p> <p>また、特記仕様書 P56 「24-19 床版撤去工」の「24-19-1 定義」には、既設コンクリート床版、地覆コンクリート及び壁高欄の撤去、「24-19-2 種別」には、切断・撤去、処分場までの運搬、処分、主桁フランジ上面処理等と記載されています。</p> <p>上記を踏まえて、技術提案の施工段階区分についての質問になります。</p> <p>既設床版を撤去してからプレキャスト PC 床版を設置するまでの作業について、「準備工・撤去工段階に、主桁上フランジを対象としたケレン作業と防錆処理作業」「床版等設置段階に、ソールスponジ設置作業」が該当すると解釈してよろしいでしょうか。</p>	<p>その通りです。</p> <p>本工事においては、主桁上フランジのケレン作業と防錆処理作業は準備工・撤去工段階に該当し、ソールスponジ設置作業は床版等設置段階に該当します。</p>
2	<p>技術提案の留意事項について</p> <p>「入札公告(説明書)」の「P8 技術評価項目及び技術評価基準」の「◇留意事項⑤～の 3 つの施工段階に対して提案数の制限は無く、すべての提案を評価対象とし、～」に対して、「◇留意事項⑨技術提案は以下の記載内容である場合に評価する。1) 1 つの施工技術を用いた施工内容である場合」と矛盾しているように受け取れます。各施工段階及び省力化・効率化に資する施工技術・資機材の導入・取組における提案可能な項目数をご教示願います。</p>	<p>3 つの施工段階及び省力化・効率化に資する施工技術・資機材の導入・取組に対しての技術提案数に制限はありません。</p> <p>それぞれの技術提案に対して、「入札公告(説明書) 技術評価項目及び技術評価基準の留意事項⑨」に基づき評価いたします。</p>